

# Indonesia Weekly

2020年3月2日



(対象期間：2020/2/24～2020/2/28)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年2月28日)



## 【株式市場】

インドネシア株式市場は週間で7%を超える大幅な下落で、2017年3月以来の安値となりました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界経済の減速懸念が再燃し、幅広い銘柄で売りが優勢となりました。インドネシア政府は2月25日に新型コロナウイルス対策として約7.4億米ドル規模の景気支援策を発表しましたが、株式市場の反応は限定的でした。

2020/2/21	2020/2/28	変化率
5,882.26	5,452.70	-7.30%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年2月28日)



## 【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは週間で上昇（価格は下落）しました。新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の減速懸念により、インドネシア政府は約7.4億米ドル規模の景気支援策を発表しました。しかし、スリ・ムルヤニ財務相が2020年の財政赤字が拡大するとの見解を示した他、格付会社フィッチが2020年の財政赤字はGDP対比で2.5%（2019年は同2.2%）程度に拡大すると予測したことなどが嫌気されました。

2020/2/21	2020/2/28	変化幅
6.526	6.951	+0.425

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年2月28日)



## 【為替市場】

インドネシアルピアは新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の減速懸念によるリスク回避姿勢の強まりなどから、週間で対米ドル、対円ともに下落しました。インドネシア中央銀行（BI）は為替市場、ノンデリバブルフォワード（NDF）市場、債券市場に介入しましたが、影響は限定的でした。また、一時米ドルがアジア通貨に対して軟調に推移したことが下支えとなりましたが、株式市場が6日連続で下落したことや、債券市場における外国人投資家の資金流出が重石となりました。

2020/2/21	2020/2/28	変化率
0.8084	0.7567	-6.40%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供するための作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

